

# FLASH\_CODE

## 1. 動作概要

ユーザブートモードを用いてFlash Dataの書き換えを行います。

## 2. 各設定

SW : SW4 (PortA2)

LED : LED0 (PortJ0)  
: LED1 (PortJ1)  
: LED2 (PortJ2)  
: LED3 (PortJ3)

外部割込み : INT00 (PortA2)

## 3. 基本動作

始めにメインプログラムが起動し、LED0, LED2が点灯します。

SW4が押し込まれると、書き込み処理、コードフラッシュのページ消去(0x5E008000-0x5E008FFF, 0x5E010000-0x5E010FFF)、コードフラッシュへの書き込みを行い、LED1, LED3 が点灯します。(①)

①の後にSW4が押し込まれると、書き込み処理、コードフラッシュのブロック消去(0x5E008000-0x5E00FFFF, 0x5E010000-0x5E017FFF)、コードフラッシュへの書き込みを行い、LED0, LED2が点灯します。(②)

以降同様の処理を繰り返し、①と②を交互に繰り返します。

## 4. 特記事項

同じスイッチの多重押しはケアしません。